

算数オンライン塾 10月10日の問題 解説

(1)

$277 \div 5 = 55 \cdots 2$ ですから1回目は $55 + 2 = 57$

$57 \div 5 = 11 \cdots 2$ ですから2回目は $11 + 1 = 13$

$13 \div 5 = 2 \cdots 3$ ですから3回目は $2 + 3 = 5$

$5 \div 5 = 1$ で 4回目に1で終わります。

(答え) 4回

(2)

最後の4は商が1であまりが3 商が2であまりが2 商が3であまりが1、商が4に分かれます。

商が1であまりが3のときは前の数は $5 \times 1 + 3 = 8$ です。

あまりは4以下なので

商が4、あまりが4 商が5 あまりが3、商が6 あまりが2、商が7 あまりが1
商が8 の5つあります。

同様に他の場合もあまりは4以下になるので、それぞれ5通り。

したがって合計 $5 \times 4 = 20$ 個あります。

(答え) 20個